

取扱説明書

AQUA

二槽式電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-N550



も く じ

ご使用の際に

安全上のご注意 (必ずお守りください)	1
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
仕様	3
環境に配慮した使いかた	3
各部のなまえ / 付属品	4
洗濯の準備	5
衣類の準備	5
洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤	5
洗濯機の準備	6
ご使用のあとに	6
つけおき洗い	6

洗濯

洗濯のしかた	7
1. 洗い	7
2. シャワー泡とり脱水	7
3. すすぎ (ためすすぎ)	8
(注水すすぎ)	8
4. 脱水	8
その他の洗濯のしかた	9
毛布を洗う	9
ウール製品を洗う	9

お手入れ

本体のお手入れ	10
糸くずフィルターの掃除	10
排水フィルターの掃除	10

洗濯 Q & A

粉石けんや溶けにくい洗剤の溶かしかたは？	11
凍結して洗濯機が使えなくなることってあるの？	11
脱水槽の回転がおそいときは？	12
洗濯槽の水が減るときは？	12
パルセーターが回転しないときは？	12

据え付け

据え付け	13
排水ホースの取り扱い	13
除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき	13
アースの取り付け	14

アフターサービス

故障かな？ と思ったとき	14
保証とアフターサービス	14
別売部品	15



このたびは、二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

電源コード・プラグ



- 電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)



- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)

- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)



- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)

- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)

- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)



- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
工事費は本体価格には含まれません。



アースの取り付け ➡ P14

本体



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音があるなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

洗濯槽・脱水槽



- 子供には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
(洗濯槽・脱水槽への落下によるけがの原因)

- 回転中の脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
(けがの原因)

特に子供には注意してください

- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を絶対に洗濯槽・脱水槽に入れたり近付けたりしない
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)

その他



- 火気を近付けない
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)

警告

その他



- お手入れなどで水をかけたり、浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に置いたりしない

(感電・火災・故障・変形の原因)

- 絶対に分解・修理・改造はしない

(火災・感電・けが・水もれの原因)

修理はお買い上げの販売店、または当社 **修理相談窓口**

にお問い合わせください。

故障かな?と思ったとき ➡ P14

修理相談窓口 ➡ P15

注意

運転前



- 脱水時には必ず脱水おさえぶたを取り付ける

(洗濯物の破損・飛び出し・異常振動によるけがの原因)

運転中



- 運転中、本体の下に手足などを入れない

(けがの原因)

- 50℃以上のお湯は使わない

(感電・漏電の原因)

電源コード・プラグ



- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く

(感電・ショート・発火の原因)



- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

据え付け



- 直射日光のあたる場所には置かない

(プラスチック部品の変色・変形の原因)

- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

- 本体の上にのぼったり、物を置いたりしない

(変形・破損によるけがの原因)

- さび・砂鉄の含まれる水は使わない

(井戸水・さびた給水管などの使用による水もれ・故障の原因)

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

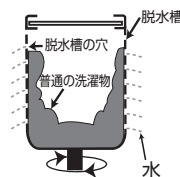


足拭きマットなど固くて厚いもの・オムツカバー・雨ガッパ・カーペット・ウインドブレーカー・サウナスーツ・ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋・自動車などのカバー・防水シートなど その他、防水性の水を通しにくいもの

脱水のご注意

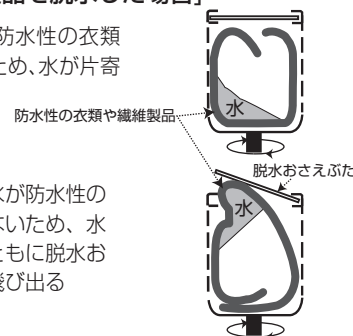
[普通の洗濯物を脱水した場合]

洗濯物の水は脱水槽の穴から抜け出る



[防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合]

脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が片寄って大振動を引き起こす



脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が上に向かって大振動とともに脱水おさえぶたを押し上げて、飛び出る

お願い

- 脱水おさえぶたが破損したり、脱水中に脱水おさえぶたを開けてから、15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- ・運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります。)

	【設計上の標準使用期間】7年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。
---	--

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P13、P14の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	5.5kg
	コース	標準コース*
	給水圧力	0.03~0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	下記行程での時間(18分)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

* 標準コースは、『洗い7分ー脱水3分ーすすぎ5分ー脱水3分』とする

仕 様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	電気洗濯機	電 源	100V・50Hz/60Hz共用
外 形 寸 法	(幅) 780mm (奥行)456mm (高さ)914mm	定 格 消 費 電 力 (50/60Hz)	洗濯モータ 290W/290W
			脱水モータ 160W/170W
製 品 質 量	26kg	洗 濯 方 式	うず巻式
標準洗濯・脱水容量	5.5kg (乾燥布質量)	標 準 水 量	(高)43L (中)37L (低)32L

- ・品番の後の()内記号は色記号です。
- ・標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

環境に配慮した使いかた



- ・風呂の残り湯を使う
- ・洗濯液を2度使う
- ・ためすぎをする
- ・まとめ洗いをする
- ・シャワー泡とり脱水をする



- ・軽い汚れの場合は、洗い時間を短くする
- ・まとめ洗いをする
(洗濯回数が減り、節電できます。)



- ・軽い汚れの場合は、洗剤量をいつもの半分にする
- ・洗濯液を2度使う



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

各部のなまえ / 付属品

操作パネル部

洗濯タイマー

- 5分以内で使用するとき
は、一度5分以上に回して
から戻す
- つけおき洗い → P6

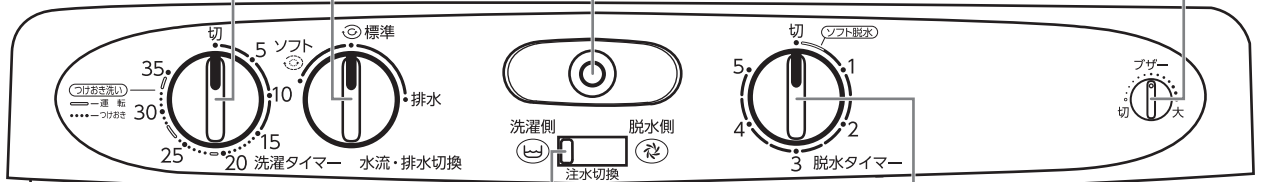
水流・排水切換ツマミ

プレート給水口

給水ホースホルダーを
差し込む → P6

終了ブザー

洗い・すすぎの終了を
知らせます。
● 左へ回すと音が消え、
右へ回すと音が大きく
なります。



風呂水専用給水口

- 市販の風呂水専用ポンプを接続
することができます。
- 「洗濯槽」のみに注水します。
- 50℃以上のお湯は感電や漏電の
恐れがあるので使用しないでくだ
さい。

注水切換ツマミ

ツマミを端まで確実に
移動させる

脱水タイマー

2分以内で使用する
ときは、一度2分以上
に回してから戻す

むだ水目安口

→ P7・8

洗濯上ぶた

脱水上ぶた

脱水中ぶた

すすぎ水位調節ツマミ

注水すすぎのとき、ツマミ
を上下に動かして水位を調
節します。洗い時は、「高」
に合わせておいてください。

サービスハッチ

→ P12

糸くずフィルター

→ P10

脱 水 槽

いっ水フィルター

→ P12

排水フィルター

→ P10

洗 濯 槽

パルセーター

→ P12

電源プラグ

電源コード

アース線

排水ホース

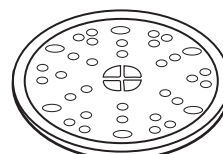
→ P13

ご注意

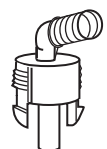
ゴム手袋を操作パネル部に放置しないでください。
ゴム手袋の材質により、操作パネル部の印刷がはが
れて手袋に付着する恐れがあります。

付属品

脱水おさえぶた(1個)



給水ホースホルダー(1個)



洗濯の準備

衣類の準備

上手に洗濯するために、また洗濯機を長くお使いいただくために次のことにご注意ください。

注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因になります。



傷みやすい衣類はネットに入れる

■レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊のうすものなど

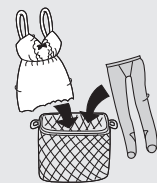
⇒市販の洗濯ネットに入れる

■ワイヤー入りのブラジャー

⇒必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れる

- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

- ご注意**
- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
 - 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。



飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示に従う



ひもは結ぶ、ボタンは留める
ファスナーは閉める
マジックテープは止める

- 衣類や本体を傷める原因になります。



泥や砂は落とす

- 本体の故障を防ぐためです。



新しい色柄物・色落ちしやすいものは
分け洗いをする

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



飾りのある衣類、起毛素材の衣類は
裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。



洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤

洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤使用量の目安

□内の数字は、水30Lに対する洗剤の使用量を表しています。

水位 (水量)	洗濯量 【乾燥布】	合成洗剤						粉石 けん	ソフト 仕上剤
		粉末		液体					
		20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)	40g	20mL
高 (43L)	5.5kg ~ 3.6kg	29g	36g	14mL	29mL	36mL	57mL	57g	29mL
中 (37L)	3.6kg ~ 2.0kg	25g	31g	12mL	25mL	31mL	49mL	49g	25mL
低 (32L)	2.0kg 以下	21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	43g	21mL

ご注意

- 洗剤・ソフト仕上剤の使用量は容器の使用量の目安に従ってください。
- 計量スプーンのない洗剤は、上の表を参考に入れてください。
- 計量スプーンの大さは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。本体の水量表示に合わせて洗剤を計算し、ご使用ください。
- 洗剤は入れすぎないように注意してください。すすぎが不十分になり、衣類に残ったり、変色の原因になります。軽い汚れの場合、洗剤量は、上の表の半分程度が適当です。

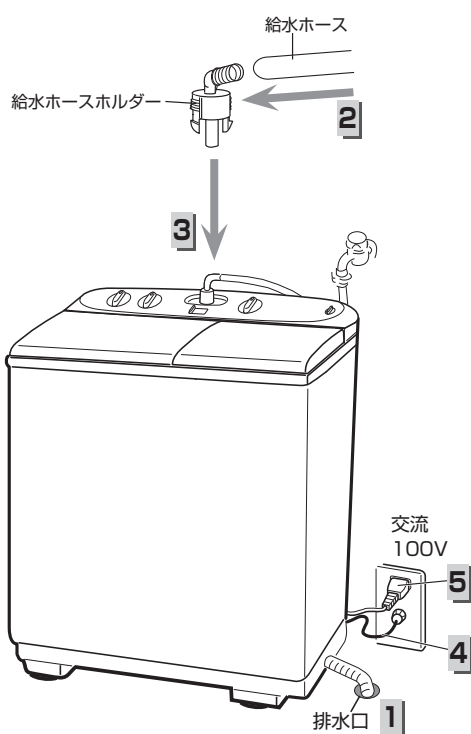
洗濯物の重さの目安

作業服上・下 (混紡) 約800g	ジーンズ (綿100%) 約600g	パジャマ上・下 (綿100%) 約500g	バスタオル (綿100%) 約300g	ワイシャツ (混紡) 約200g	半袖肌着 (綿100%) 約110g	ブリーフ (綿100%) 約50g	くつ下 (混紡) 約50g

お知らせ

- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。
- 洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いようであれば、洗濯量や水位を調節してください。

洗濯機の準備



1 排水ホースを倒し、排水口に差し込む

- 排水ホースを強く引っ張って、外に出さないでください。排水ホースがつぶれて、排水性が悪くなります。
- 据え付け時（初めてお使いになるとき）には、排水ホースの栓をはずしてください。そのとき、排水ホースから少々の水が出るかもしれませんが工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 給水ホースホルダーに給水ホース(内径15 mm)を奥まで差し込む

- 接続部などから水もれがないか確認してください。

3 給水ホースホルダーをプレート給水口に差し込む

温水・風呂水を使用する場合

風呂水専用給水口 → P4 に給水ホース（内径15mm）を差し込み、風呂水を給水する場合は、市販の風呂水専用ポンプをお使いください。

4 アースを取り付ける → P14

5 電源プラグを根元までコンセントに差し込む

ご使用のあとに

⚠ 注意



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)

1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く

2 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く

3 糸くずフィルターの掃除をする → P10

4 水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水)に合わせる



つけおき洗い

■使いかた

洗濯タイマーのツマミを 15 分から 35 分の間の位置に合わせます。

この位置から 15 分の位置にツマミがくるまで、つけおき洗いで運転します。(— は運転し、パルセーターが回転します。... は運転休止の状態でパルセーターは回転しません)

15 分の位置からは、通常の洗濯運転が始まります。

■機能

- つけおき洗いにすると、洗濯効率が上がります。
- 標準洗いに比べ、しっかりきれいに洗えます。

ご注意

- 色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
- 粉石けん（天然油脂）は使用しないでください。
- 入浴剤の入った風呂水は、衣類へ色が移ったり洗濯槽を傷めたりする恐れがあります。入浴剤の注意書を確認してください。

洗濯のしかた

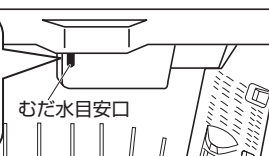
1. 洗い

1 洗濯物に応じて、水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水)、または「ソフト」(貯水)に、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせる

2 すすぎ水位調節ツマミを「高」に合わせる

3 パルセーターがかくれる程度に注水する

むだ水目安口から水が出ない程度に注水量を調節する



4 水をかくはんしながら洗剤を入れ、よく溶かす
洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤使用量の目安 → P5

5 洗濯物を入れ、洗濯する水位まで水を入れる

6 洗濯タイマーを洗い時間、または、つけおき洗い時間に合わせる
つけおき洗い → P6

7 洗いが終わったら、水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる

ご注意

洗濯物の量が少ない場合は、水流により、水が飛びはねることがあります。そのときは、洗濯上ぶたをセットしてください。

洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安

洗濯物		水位	水流	洗い時間
種類	洗濯量			
化繊(うすもの) デリケート製品	1.0kg 以下	高	ソフト	2 ~ 5 分
麻・木綿	3.6kg 以下	中	標準	6 ~ 8 分
	5.5kg 以下	高	標準	5 ~ 10 分
汚れのひどいもの 厚物	5.5kg 以下	高	標準	10 ~ 15 分
毛布	2.6kg 以下	高	標準	5 分

2. シャワー泡とり脱水

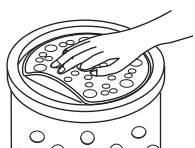
すすぎ時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。

1 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたを水平にはめ込む

- 洗濯物が脱水槽の外に落ち、故障の原因になりますので、脱水おさえぶたをしてください。

脱水おさえぶたの取りはずしかた

右図のように脱水おさえぶた中心の穴に指を入れ、端を引っ掛けるように曲げ、引き上げます。

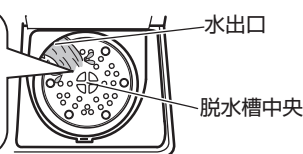


2 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める

3 脱水タイマーを「1 ~ 2 分」に合わせ、脱水する

4 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、脱水上ぶたを開けて、約 1 分間注水する

脱水槽の中央と水出口の中間に水が落ちるように水量を調節する

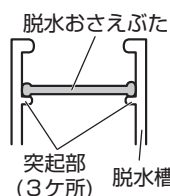


5 水栓を閉め、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、再び脱水タイマーを「1 ~ 2 分」に合わせ、脱水する

6 脱水後、洗濯物を洗濯槽に移す

⚠ 注意

- 脱水おさえぶたは、必ず脱水槽の突起部に水平にセットする
(洗濯物の飛び出しによるけがの原因)



シャワー泡とり脱水のポイント

- 脱水運転中に、脱水側注水は絶対に行わないでください。
- 厚手の綿類などを、脱水槽いっぱいに入れると、すすぎの効果が悪くなる場合がありますので 7 ~ 8 分目にしてください。
- 水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

3. すすぎ

ためすすぎ（水をためてすすぐ）

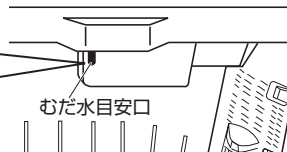
ためすすぎは、水の節約になります。すすぎの程度により、2～3回繰り返します。

- 1 水流・排水切換ツマミを「標準」（貯水）、または「ソフト」（貯水）に合わせる
- 2 洗濯物に応じた水位線まで注水する 洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安 ➡ P7
- 3 洗濯タイマーを「2～3分」に合わせ、すすぐ
- 4 「2. シャワー泡とり脱水」➡ P7 の 1・2 の手順に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水タイマーを「2分」に合わせ、脱水する
- 5 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる
 - ソフト仕上剤を使用する場合、ためすすぎの最後に入れ、2～3分運転します。

注水すすぎ（注水しながらすすぐ）

- 1 水流・排水切換ツマミを「標準」（貯水）、または「ソフト」（貯水）に合わせる
- 2 すすぎ水位調節ツマミを洗濯物に応じた水位に合わせ、注水する 洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安 ➡ P7

むだ水目安口から水が出ない程度に注水量を調節する



- 水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。このときは、脱水側に水が出ない程度まで注水量を調節してください。
- 3 洗濯タイマーを「6～10分」に合わせ、注水を続けたまますすぐ
 - すすぎ効果を上げるために水位線より内部にあるいっ水ホースが高くなっています。そのため、注水すすぎの水位は水位線より高くなります。

すすぎのポイント

- すすぎ後、泡残りが気になる場合は、ソフト水流で1分ほど注水すすぎをしてください。泡残りを少なくすることができます。

4. 脱水

「2. シャワー泡とり脱水」➡ P7 の 1・2 の手順に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水タイマーをセットし、脱水する

脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐため底の方に入れてください。
- シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、もう一度洗濯物を入れ直してください。
- 排水と脱水を同時にすると、脱水ができないことがあります。このようなときは、脱水を始めてから約1分後に排水をしてください。

脱水時間の目安

洗濯物	脱水時間
ウール製品	30 秒
うすもの（化繊・混紡）	1 分
セーター（化繊）	1～3 分
毛布（化繊）	3 分
下着（木綿）	3～5 分
シーツ（タオル地）	5 分

その他の洗濯のしかた

毛布を洗う

洗濯できる毛布



表示のある綿毛布、アクリルまたはポリエステル
100%のマイヤー・タフト毛布

マイヤー・タフト毛布...大きさ シングルサイズ (140cm×200cm) 以下
質量 2.6kg 以下のもの

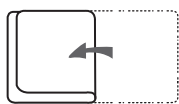
綿毛布 大きさ シングルサイズ (140cm × 200cm) 以下
質量 1.5kg 以下のもの 2 枚

洗濯時間の目安

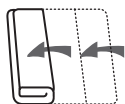
洗い	脱水	注水すぎ	脱水
5分	1分	5分	3分

1 洗剤を約5 Lのぬるま湯 (約 30℃) であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる

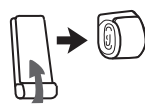
2 毛布を折り、洗濯槽に入れる (綿毛布は重ねて折る)



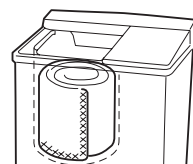
1. 毛布の長い方を
2つ折りにする



2. さらに同じ方向に
3つ折りにする



3. 毛布を巻く



4. 洗濯槽に立てて入れる
(フチを下にする)

3 水流切換ツマミを「標準」に合わせ、高水位で上記「洗濯時間の目安」を参考に洗濯をする

- 脱水槽には、毛布のフチから少しずつ押さえながら入れます。
最後に確実に押し込み、脱水おさえぶたをはめ込んでください。

洗濯のポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
- 洗剤を入れすぎないようにしてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯 (約 30℃) で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布については、その電気毛布の取扱説明書に従ってください。

ウール製品を洗う

洗濯できる衣類



表示のある衣類

質量 1.0kg 以下のもの

洗濯時間の目安

洗い	脱水	ためすぎ または 注水すぎ	脱水
2分	30秒	2分	30秒

1 洗剤は中性洗剤を使用し、粉末洗剤の場合は、あらかじめぬるま湯 (約 30℃) で十分に溶かし洗濯槽に入れる

2 洗濯物を入れ、水流切換ツマミを「ソフト」に合わせ、高水位で上記「洗濯時間の目安」を参考に洗濯をする

3 洗濯が終わったら、よく形を整えて日陰で平干しにする

洗濯のポイント

- 表面にボタン、ししゅうなどのついているものは裏返してください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯 (約 30℃) で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 洗濯物が浮いているときは、手で軽く押し込んでください。
- アンゴラ混やレース編み、ひきあげ編みなどの衣類の洗濯はさけてください。

お手入れ

本体のお手入れ

水滴・糸くず・汚れがついたら …

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

洗剤・ソフト仕上剤がついたら …

上ぶたなど本体のプラスチック部分に洗剤・ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。
放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。



警告



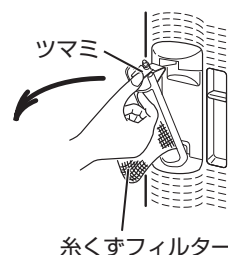
本体各部に直接水をかけない
(ショート・感電の原因)

ご注意

- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

糸くずフィルターの掃除

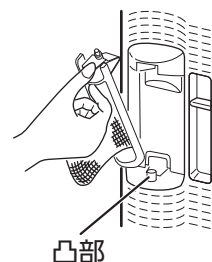
- 1** ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす



- 2** ネットを裏返して糸くずを取り除いてから水中でネットを洗う
● 裏返したネットは、元どおりにしてください。



- 3** いっ水フィルター下部の凸部に糸くずフィルターの穴を
差し込んでから全体を押し込む

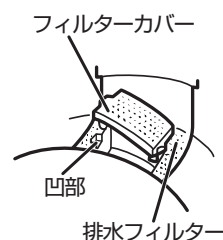


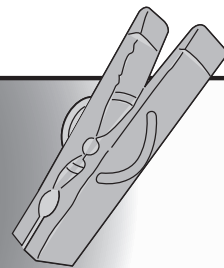
お知らせ 糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、
お買い上げの販売店または当社 **総合相談窓口** にご相談
のうえ、お買い求めください。 別売 ➡ P15

排水フィルターの掃除

- 1** 排水フィルター凹部に⊖ドライバーを差し込み、
フィルターカバーを上引き上げ、異物を取り除く

- 2** フィルターカバーを排水フィルターの形状に合わせ押し込む





こんなときはどうすればいいの？ という疑問に答えます。

Q 粉石けんや溶けにくい洗剤の溶かし方は？

A パッケージの表示と次の手順に従って上手に使ってください。

洗濯槽で直接溶かす場合

- 1 洗濯する水位線の半分程度給水し、水をかくはんしながら適量の洗剤・粉石けんを少しずつ入れる
- 2 2分ほど運転し、洗剤・粉石けんが溶けたら運転を止める
- 3 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯を始める

溶けにくい場合

- 1 30℃前後のぬるま湯(約5L)をバケツなどに用意する
- 2 十分かきまわしながら、洗剤・粉石けんを少しずつ入れる
- 3 洗剤・粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないようによくかきまぜ、洗濯槽にこぼれないように静かに入れる



ご注意

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低い場合は、完全に溶けずに衣類に残ったり、洗濯槽・脱水槽に付着した後に離れて、洗濯物を汚すことがあります。

Q 凍結して洗濯機が使えなくなることはあるの？



A 洗濯終了後も、洗濯槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。凍結防止と、万一凍結してしまった場合の対処は次の手順に従ってください。

凍結防止の方法

- 1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯機内の水を抜く
- 2 洗濯槽内の水が抜けてから、水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水)に合わせる

万一、凍結してしまったときは

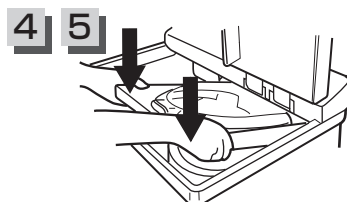
- 1 50℃未満の温水(約2L)を洗濯槽内に入れ、約10分間放置する
- 2 手でパルセーターが回ることを確認する
- 3 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、排水することを確認する



Q 脱水槽の回転がおそいときは？

A 脱水槽の外に洗濯物が落ちて脱水槽の軸に洗濯物がまきついている場合があります。その様なときは、次の手順に従って異物を取り除いてください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 両手でサービスハッチの手前を持ち、親指で脱水外槽を手前に押しながら引っ張り上げてはす
- 3 洗濯物をひろい上げる
 - 脱水槽を倒して手を入れると拾いやすくなります。
- 4 サービスハッチの奥側を差し込む
- 5 手前の凸部を脱水外槽の凹部に確実に押し込む

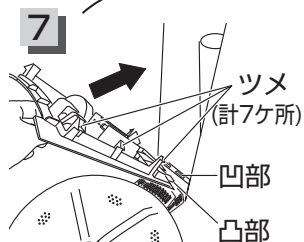
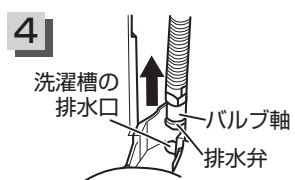
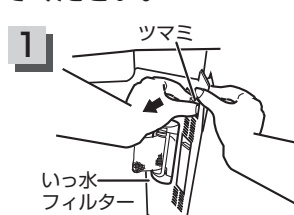


ご注意 ● サービスハッチをはずしたまま運転しないでください。(けがの原因)

Q 洗濯槽の水が減るときは？

A 洗濯槽の水が減るときは、洗濯槽の排水口や排水弁に異物が付着している場合があります。その様なときは、次の手順に従って異物を取り除いてください。

- 1 いっ水フィルターのつまみを持ち、手前に引き出し、両手でいっ水フィルターをはずす
- 2 いっ水ホースをフックからはずしてからパルセーターを取りはずす
 - はずし方は、下記項目の「Q パルセーターが回転しないときは？」の手順に従ってください。
- 3 排水フィルターを引き上げ、取りはずす
- 4 バルブ軸を手で引き上げて、洗濯槽の排水口や排水弁に付着している異物を取り除く
- 5 排水フィルターを上の方から差し込んでセットし、パルセーターを取り付ける
- 6 フックをいっ水ホースの凹部にはめ込む
- 7 いっ水フィルターの凸部を排水フィルターの凹部にはめ込み取り付ける
 - いっ水フィルターの全面を手で押して、ツメがはまっているか確認してください。



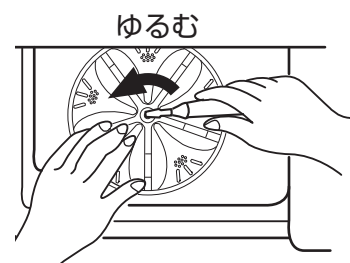
洗濯 Q & A

Q パルセーターが回転しないときは？

A パルセーターが回転しない、洗濯中に異常な音がするときは、パルセーターと洗濯槽の間にあるものがさまっていたり、パルセーターの下にものが入り込んでいる場合があります。その様なときは、次の手順に従って異物を取り除いてください。

パルセーターを片方の手で押さえながら、⊖ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる

ご注意 ● 取り付けるときは、しっかりとネジを締め付けてください。
● 取りはずすとき・取り付けるときは、ネジの頭を傷付けないように注意してください。ネジの頭に傷が付くと洗濯時に洗濯物を傷める原因になります。



据え付け

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと
事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前 電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後 必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

警告



浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所
には据え付けない (感電・火災・故障・変形の原因)

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が
大きくなります。

洗濯機トレイの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露
(露つき)が生じます。この結露や万ーの水は
ねで床面をぬらすことを防止するためです。 別売 → P15



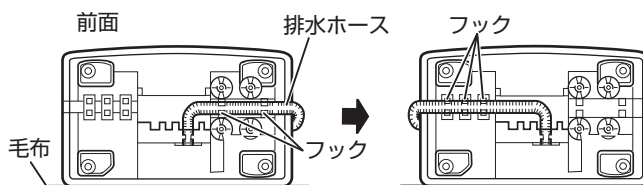
■次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所 → P11
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱い
ときは販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、お子さまなどが
手を入れ、けがをする原因)

排水ホースの取り扱い

排水ホースの左右付け換え

- 1 傷防止のため毛布などを敷いて、洗濯機
前面が上になるように静かに倒す
- 2 排水ホースをフックからはずし、左側の
フックにはめ込む



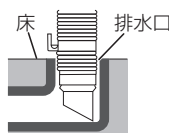
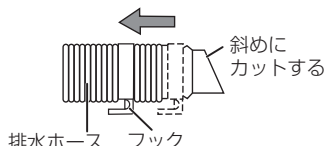
ご注意

- 排水ホースの中だるみは残水の原因になりますのでご注意ください。
- 排水ホースが回転部分に接触しないようにしてください。(排水ホース破損による水もれの原因)

排水口への設置

排水ホースを排水口に差し込むと先端がふさがれて排水が悪くなる場合があるため、以下のことをお守りください。

- 1 フックをずらす
(排水口から抜ける原因)
- 2 先端を斜めにカットする



排水ホースは排水時の水
の力や振動などで動く場
合があるため、抜けない
ことを確認してください。

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口**
にご相談のうえ、排水ホース補修キットをお買い
求めください。 別売 → P15

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の
高さは、下表に従ってください。

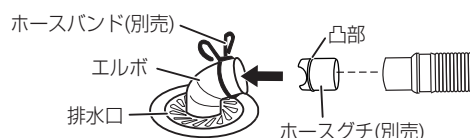
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	2m未満



排水口がエルボの場合

お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口**
にご相談のうえ、ホースグチとホースバンドを
お買い求めください。 別売 → P15

- 1 排水ホース先端部にホースグチを凸部まで
しっかり差し込む
- 2 排水ホース先端部をエルボにしっかり差し
込み、ホースバンドで確実に固定する

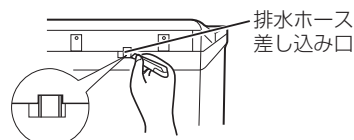


除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき

排水ホース差し込み口をカッターナイフで切り、
乾燥機からの排水ホースを差し込む

ご注意

他社製衣類乾燥機の場合、排水ホース差し込み口を使用
できない場合があります。



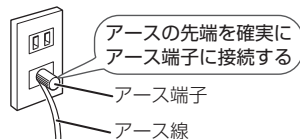
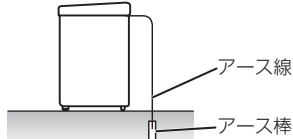
警告



万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。)

- アースの付けは必ず、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントに
アース端子がある場合コンセントに
アース端子がない場合

法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社
総合相談窓口にご相談ください。 ➡ P15

お願い

ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています。)

故障かな？と思ったとき

修理を依頼する前に

右記の点を調べても、動かなかったり異常のある場合は、事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または当社 **修理相談窓口** にご連絡ください。 ➡ P15

警告



ご家庭での修理は危険
なので絶対にしない
(発火・異常動作に
よるけがの原因)

症状	調べるところ
全然運転しないとき	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
排水しないとき	● 排水ホースを倒していませんか。 ● 排水ホース内にゴミなどが詰まっていますか。 ● 排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ● 排水ホースが途中で高くなっていますか。 ➡ P13 ● 排水フィルターに糸くずがついていませんか。 ➡ P12
脱水しないとき	● 脱水槽の軸に洗濯物がまきついていませんか。 ➡ P12 ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 脱水槽の排水口に異物が詰まっていますか。 ● 脱水運転を連続で繰り返していませんか。 モーター保護の安全装置が働き、一時停止します。 約 15 分間放置後に再脱水してください。
洗濯水が減るとき	● 洗濯槽の排水口や排水弁に異物が付着していませんか。 ➡ P12

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より 1 年間で。

修理を依頼されるとき

上記「故障かな？と思ったとき」に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容

- 製品名 「二槽式電気洗濯機」
- 品番 「AQW-N550」
- お買い上げ日
- お名前・ご住所・電話番号
- 故障の内容

「できるだけ具体的に」

◆ 保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ 保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ 修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務使用、寮や病院など共同使用により 1 日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換(モータ、ベルト、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

● 希望小売価格は2015年1月現在

洗濯機トレイ (TRAY-1) 露付きによる床のぬれや万一の水もれによる変色や腐食防止用に 幅790×奥行440×高さ30mm(外寸) 部品コード 301 2 4134 20700 希望小売価格 6,000円(税抜) 	排水ホース補修キット (長さ1.34m) 排水ホースを延長するときに 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円(税抜)	ホースグチ 部品コード 301 2 3331 20540 希望小売価格 600円(税抜) 
	糸くずフィルター (LINT-23) (消耗部品) 部品コード 301 S 2160 20300 希望小売価格 600円(税抜) 	ホースバンド 部品コード 301 2 3341 19900 希望小売価格 200円(税抜) 

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
 転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談		〈アクア 株式会社〉
受付時間：(365日) 9:00～18:30		
総合相談窓口	固定電話  0120-880-292 携帯電話・PHS  0570-040-292 (有料) FAX  0570-013-790 (有料)	

家電商品の修理サービスについてのご相談		〈アクア 株式会社〉
受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:30 土曜・日曜・祝日 9:00～17:30		
修理相談窓口	固定電話  0120-778-292 携帯電話・PHS  0570-030-292 (有料)	

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

- ＜利用目的＞
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- ＜業務委託の場合＞
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

	こんな症状はありませんか ● 電源コード・プラグが異常に熱い。 ● 脱水槽が止まりにくい。 ● 水もれがする。(ホース) ● こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ● その他の異常や故障がある。	ご使用中止 このような症状のときは、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。
--	---	---

アクア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品番	AQW-N550
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 () -